



がくしゅうもくひょう
【学習目標】

たいしょう じしやう たら ぞうけいてき してん じぶん かんかく こうい とお きづ て からだんたい かんかく はたら ざいりやう ようぐ つか あらわ かつ くふう
・対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫て、
そうぞうてき あらわ
創造的につくったり表したりすることができるようにする。

ぞうけいてき おもしろ たの あらわ あらわ かつ かんが たの はっそう こうそう み まわ さくひん じぶん みかた かん かつ ひろ
・造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。

たの ひやうげん かんじやう かつどう と く よるこ あじ かつち いろ かつ たの せいかつ そうぞう たいど やしな
・楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする態度を養う。

がくしゅう すす
【学習を進めるにあたって】

しょうきやうざい 使用教材	
きやうかしよ 教科書	「ずがこうさく 1・2 下」 (にほんぶんきやうしゆっばん 日本文教出版)

もの 持ち物			
きやうかしよ 教科書	クレパス	えのぐ 絵の具セット	のり
はさみ	クーピー	ねんど	ねんど板
ふてばこ 筆箱	したじ 下敷き	タブレット	
※その他必要なものについては、その都度連絡させていただきます。			

がくしゅう やくそく
【学習の約束】

いろ かつち など み 色や形などを見つけた	くふう たり、工夫	たの と く 楽しく取り組み	しよう ましょう。
どうぐ ようぐ つか かつ し あんぜん つか 道具や用具の使い方を知り、安全に	つか 使	しよう い	ましょう。
じぶん とも さくひん 自分や友だちの作品のいいところ	み を見	つけ つけ	ましょう。
どうぐ つか かつ かつづ まも 道具の使い方や片付けのルールを	まも 守	り り	ましょう。
がくしゅう ようい 学習の用意を	わす れ	ない ない	ようにしましょう。
つぎ がくしゅう じゅんび 次の学習の準備を	して し	から から	休み
ちやいむ と とうじ じゆぎやう はじ チャイムと同時に、授業を	はじ 始	め め	られる
よばれたら、おおき なこゑ 呼ばれたら、大きな声	で で	はつきり はつきり	と返事
せき 席	をはなれる をはなれる	ときは ときは	いすを
い い	入 入	れ れ	ましょ
う う	ましょ ましょ	う う	ましょ

がくしゅうないよう
【学習内容】

ぜんき 前期	こうき 後期
<p>○にぎにぎねんど ○ひかりのプレゼント ○とろとろえのぐで ○でこぼこはっけん! ○ふしぎなたまご ○わっかでへんしん ○しんぶんしとなかよし ○くしゃくしゃぎゅっ ○こんなことあったよ ○どんなうごきに見えるかな?</p>	<p>○ともだちハウス ○はさみのあーと ○音づくりフレンズ ○おもいでをかたちに ○おはなしから 生まれたよ ○まどをあけたら ○だんボールに入ってみると!? ○であって生まれる いろのせかい ○つないで つるして ○とびだせぴょーん ○たのしくうつして ○草花のおしゃべり</p> <p>※子どもたちの様子や社会情勢、他の行事との関係で学習する順序を変える場合があります。</p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点		ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
<p>技能・知識</p>	<p>絵や工作などで自分の表したいものをつくる。</p>	<p>授業の様子(作品作り・発言・発表) 作品(絵・立体・工作・造形遊び)</p>
<p>断念・思考・表現・現判</p>	<p>豊かな発想をし、表し方を工夫する。</p>	<p>授業の様子(作品作り・発言・発表) 作品(絵・立体・工作・造形遊び)</p>
	<p>作品のよさやおもしろさに気づく。</p>	<p>授業の様子(作品作り・発言・発表) 鑑賞の様子 ワークシート ふり返り</p>
<p>主体的に取り組む態度</p>	<p>主体的に図画工作の学習に取り組む。</p>	<p>授業の様子(作品作り・発言・発表) ワークシート ふり返り</p>